

村上市環境基本計画

(平成 23 年度～平成 32 年度)

平成 25 年度 進捗状況報告書

平成 27 年 1 月

新潟県村上市

1. 環境基本計画のめざすもの

村上市環境基本計画は、恵み豊かな自然との共生を図りながら、環境への負荷の少ない社会を築くため、基本理念を定め、市・市民・事業者の責務を明らかにし、環境の保全及び創造に関する施策を総合的かつ計画的に推進することを目的に策定されました。

この計画で目指すまちの姿は「山・川・海・豊かな自然に恵まれた歴史と伝統を継承するまち」とする環境像を掲げています。

2. 計画の期間

平成 23 年度から平成 32 年度までの 10 年間とします。ただし、経済社会情勢の変化や新たな環境問題の解決に柔軟に対応するため、期間の中間年度（平成 27 年度）において見直しを行い、必要に応じて計画の修正を行います。

3. 環境基本計画の具体的な展開

環境基本計画の実効性を高めるために、基本目標を個別に分類し、それに関する政策方針を定め、それぞれ具体的な環境施策を示しています。また、第 1 次村上市総合計画との整合性を考慮し、環境指標として目標値を設定しています。

そして、本計画の実効性を確保するため、毎年度、計画の進行管理を行い、環境指標および環境施策について点検・評価し、さらに必要に応じて見直しを行うこととします。

4. 環境基本計画の進行管理（評価結果）

関係各課に対し、環境指標および環境施策の進捗状況を求めるとともに、評価の判断理由、今後の取組み等についても併せて調査を実施し、これを環境課で検証して、総括的な評価を行いました。

（1）環境指標

平成 25 年度の数値について、項目ごとに、各課に進捗状況を求めました。

前年度、前々年度と比較して着実に成果を上げている事業が多く見受けられますが、社会情勢や新たな環境問題等により成果が後退しているものもあり、今後更なる事業の推進や、必要に応じて事業の見直しを行う必要があります。

なおアンケート調査については、平成 27 年度（期間の中間年度）に実施する予定です。

【環境指標の進捗状況】

基本目標	個別目標	環境指標	現況値 (計画時)	目標値 (達成年度)	平成23年度 実績	平成24年度 実績	平成25年度 実績	前年度 比較増減	成果
1 緑豊かな山々と美しい水辺のある自然と親しみ自然と共生する	1 山々の緑と水を大切に にする	1 間伐等実施面積	484ha (平成20年度)	400ha (平成28年度)	638.25ha	276.62ha	193.65ha	82.97ha 減	↘
		2 防除区域内松くい虫被害面積	2.7ha (平成20年度)	0ha (平成28年度)	1.4ha	6.2ha	27.3ha	21.1ha 増	↘
	3 美しい海岸を大切に する	1 海岸の美しさに関する満足度 (アンケート調査)	55.4% (平成22年度)	75.1% (平成32年度)	— (未実施)	— (未実施)	— (未実施)		
	4 野生の動植物を保護し、 生息・生育環境を大切に する	1 有害鳥獣による被害面積	230.9ha (平成21年度)	184.7ha : 2割削減 (平成24年度)	218.9ha	193.8ha	27.8ha	166.0ha 減	↗
		2 身近に見かける動植物の豊か さに関する満足度 (アンケート調査)	58.9% (平成22年度)	79.5% (平成32年度)	— (未実施)	— (未実施)	— (未実施)		
2 清潔で安全・安心な生活 の中で資源の循環を追求する	1 さわやかで気持ちの 良い空気を守る(大 気環境の保全)	1 光化学ダイオキシソ注意報 発令件数	0件 (平成22年度)	0件 (平成32年度)	0件	0件	0件	増減なし	→
		2 空気のきれいさに関する満 足度 (アンケート調査)	67.0% (平成22年度)	84.5% (平成32年度)	— (未実施)	— (未実施)	— (未実施)		

基本目標	個別目標	環境指標	現況値 (計画時)	目標値 (達成年度)	平成23年度 実績	平成24年度 実績	平成25年度 実績	前年度 比較増減	成果
2 清潔で安全・安心な生活の中で資源の循環を追求する	2 清らかなおいしい水を守る(水環境の保全)	1 BOD等の環境基準達成率	100% (平成21年度)	100% (平成28年度)	100%	100%	100%	増減なし	→
		2 水のきれいさに関する満足度(アンケート調査)	60.4% (平成22年度)	80.2% (平成32年度)	— (未実施)	— (未実施)	— (未実施)		
		3 上水道水質基準適合率	100% (平成21年度)	100% (平成28年度)	100%	100%	100%	増減なし	→
		4 上水道普及率	96.3% (平成20年度)	98.5% (平成28年度)	95.5%	95.8%	96.2%	0.4% 増	↗
		5 水洗化率(公共下水道)	52.0% (平成20年度)	65.1% (平成28年度)	62.5%	63.3%	64.4%	1.1% 増	↗
		6 水洗化率(集落排水)	75.4% (平成20年度)	83.2% (平成28年度)	76.0%	77.8%	79.5%	1.7% 増	↗
		7 水洗化率(合併処理浄化槽)	74.1% (平成20年度)	90.0% (平成28年度)	82.4%	88.6%	88.8%	0.2% 増	↗
	3 土壌と地下水の安全を守る	1 新たな土壌・地下水汚染発件数	0件 (平成22年度)	0件 (平成32年度)	0件	0件	1件	1件 増	↘
	4 静かで落ち着いた環境を守る	1 市道改良率	68.0% (平成20年度)	69.7% (平成28年度)	69.3%	69.5%	69.6%	0.1%	↗
		2 家のまわりの静けさに関する満足度(アンケート調査)	69.9% (平成22年度)	84.3% (平成32年度)	— (未実施)	— (未実施)	— (未実施)		
	5 安全・安心な生活を確保する	1 化学物質による環境汚染事故の発件数	0件 (平成22年度)	0件 (平成32年度)	0件	0件	0件	増減なし	→
		2 浸水被害区域の解消率 [浸水被害解消区域面積]	5.8% [0.4ha] (平成20年度)	83.1% [6.0ha] (平成28年度)	9.9% [0.7ha]	18.3% [1.3ha]	38.0% [2.7ha]	19.7% 増 [1.4ha 増]	↗
	6 ごみや汚れのない美しいまちを創造する	1 クリーン作戦や一斉清掃の実施回数	80回 (平成20年度)	112回 (平成28年度)	83回	91回	95回	4回 増	↗
		2 地域の清潔さに関する満足度(アンケート調査)	28.5% (平成22年度)	64.2% (平成32年度)	— (未実施)	— (未実施)	— (未実施)		

基本目標	個別目標	環境指標	現況値 (計画時)	目標値 (達成年度)	平成23年度 実績	平成24年度 実績	平成25年度 実績	前年度 比較増減	成果
2 清潔で安全・安心な生活の中で資源の循環を追求する	7 資源を大切に作る循環型社会を作る	1 1人1日あたりのごみ排出量	795.9g/人・日 (平成20年度)	795.0g/人・日 : -0.1% (平成27年度)	1,059.0g/人・日	1,046.0g/人・日	1,056.2g/人・日	10.2g/人・日 増	↘
		2 1人1日あたりの家庭から排出されるごみの量	656.8g/人・日 (平成20年度)	566.8g/人・日 : -13.7% (平成27年度)	770.1g/人・日	734.0g/人・日	732.9g/人・日	1.1g/人・日 減	↗
		3 事業系ごみの総量	8,071.0t/年 (平成20年度)	6,849.0t/年 : -15.1% (平成27年度)	7,771.0t/年	7,592.0t/年	7,755.0t/年	163.0t/年 増	↘
		4 リサイクル率	14.4% (平成20年度)	26.8% (平成27年度)	14.0%	14.0%	14.0%	増減なし	→
		5 最終処分量	2,610.0t/年 (平成20年度)	1,084.4t/年 : -58.4% (平成27年度)	2,561.0t/年	2,424.0t/年	2,458.0t/年	34.0t/年 増	↘
3 歴史と伝統のある地域社会の中で快適な暮らしを創造する	1 歴史と伝統を継承し、新たな文化を創造する	1 町並みの美しさに関する満足度 (アンケート調査)	50.2% (平成22年度)	73.8% (平成32年度)	— (未実施)	— (未実施)	— (未実施)		
	2 快適な暮らしと生活空間を創造する	1 市民一人あたりの都市公園面積	21.85㎡ (平成22年度)	24.37㎡ (平成32年度)	21.90㎡	22.17㎡	22.81㎡	0.64㎡ 増	↗
4 地域から世界を考え地球環境の保全に取り組む	1 地球温暖化対策を推進する	1 温室効果ガスの年間総排出量	463.2千t-CO2 (平成2年)	435.4千t-CO2 (平成32年)	498.0千t-CO2	— (未確定)	— (未確定)		
		2 公用車の低公害車導入台数	53台 (平成21年度)	150台 (平成32年度)	78台	86台	96台	10台 増	↗
5 環境の保全に市民・事業者・行政が一体となって取り組む	2 環境教育・環境学習の実施	1 「子どもエコクラブ」の登録件数	1件 (平成22年度)	10件 (平成32年度)	1件	0件	0件	増減なし	→
		2 クラインガルテン利用者数	0人 (平成20年度)	延べ500人 (平成28年度)	延べ533人	延べ465人	延べ530人	65人 増	↗

(2) 環境施策

平成 25 年度の環境施策の達成状況について、各課に点検・評価を求めました。

評価方法は前年度まで 3 段階評価としていましたが、平成 25 年度からは細分化して「A」から「E」までの 5 段階評価で行いました。

評価基準を下表のとおりとし、基本目標別に環境施策の評価を集計しました。

評価基準	評価	前年度評価との比較
十分な成果が得られた。	「A」 達成	「O」 達成若しくは概ね達成したもの
十分な成果とは言えないが、前年度に比べ事業の実施成果が向上した。	「B」 順調である	
十分な成果とは言えないが、前年度に比べ事業実施の充実が認められる。	「C」 概ね順調である	「△」 部分的に達成若しくは今後達成見込みのもの
十分な成果とは言えないが、前年度に比べ事業の実施水準が維持されている。	「D」 前年度と同水準が維持されている	
事業が実施されなかった。もしくは前年度に比べ実施成果または実施内容が後退した。	「E」 順調ではない	「×」 未達成のもの（取組方針の変更や廃止などを含む）

集計した結果を見ると、「A（達成）」が 48 施策、32.7%となりました。また「B（順調である）」が 29 施策、19.7%で、「C（概ね順調である）」が 26 施策、17.7%となりました。さらに「D（前年度と同水準が維持されている）」が 22 施策、15.0%であり、「A」から「D」までを併せると 125 施策、85.0%となり、8 割以上の施策が前年度と同等、または事業が進展したと評価されています。

また「E（順調ではない）」が 22 施策、15.0%で、前年度に比べ減少しているものの、前年度から実施されていない施策が多く見受けられることから、今後事業に着手していく必要があると考えられます。

【環境施策の評価集計】

基本目標	H25 評価集計						H24 評価集計(事業数)			
	A	B	C	D	E	合計	○	△	×	合計
1 緑豊かな山々と美しい水辺のある自然と親しみ自然と共生する	10	9	10	6	8	43	33	7	14	54
2 清潔で安全・安心な生活の中で資源の循環を追及する	21	7	11	6	3	48	31	17	6	54
3 歴史と伝統のある地域社会の中で快適な暮らしを創造する	3	6	2	2	0	13	15	5	4	13
4 地域から世界を考え地球環境の保全に取り組む	5	7	0	0	5	17	10	7	4	21
5 環境の保全に市民・事業者・行政が一体となって取り組む	9	0	3	8	6	26	15	17	10	42
合計	48	29	26	22	22	147	104	53	38	195
	32.7%	19.7%	17.7%	15.0%	15.0%	100.0%	53.3%	27.2%	19.5%	100.0%
	AB計	52.4%	CD計	32.7%						

※前年度まで3段階評価としていましたが、平成25年度からは細分化して「A」から「E」までの5段階評価で行いました。